

都市再生安全確保計画の意義・目標

意義

- ・ 国際競争力のある拠点形成や地域の活性化を図るためには地震等に対して「安全・安心なまち」としての確立が不可欠。
- ・ 公民連携により滞在者の安全を確保することで、安心して企業が事業できる環境、人が来訪できる環境を整える



目標

- ・ 行政支援や交通機能復旧までの間、地域で耐えることができる体制を整備し、**人的・経済的被害を抑制**
- ・ 地域が無理なく取り組める体制から始め（Small Start）、**定期的な検証・見直しにより計画内容の充実を図る**

大阪コスモスクエア駅周辺地域の地元協議会と 都市再生緊急整備協議会の関係

大阪コスモスクエア駅周辺地域
都市再生緊急整備協議会



相互に連携

コスモスクエア開発協議会（地権者(30数社)などからなる組織）

総会

事務局

総務部会

域内電波障害
対策室

広告物規制緩和等検討
分科会

地域活性化
検討分科会

地域防災
検討分科会

平成25年度設立

災害の想定と滞在者数

1. 災害の想定

1	2	3
上町断層帯地震 (直下型)	東南海・南海地震 (海溝型)	南海トラフ巨大地震 (海溝型)
・発生確率※ 2～3%	・発生確率※ 70%・60%	・発生確率 頻度は極めて低い
・震度 5 強～6 弱	・震度 5 弱～6 弱、長周期 地震動 ・津波浸水：なし	・震度 6 弱、長周期地震動 ・津波浸水：一部岸壁付近のみ

※今後30年以内に発生する確率

滞在者数

○ 平日 : 15,500人

従業者 13,000人

来訪者 2,500人

○ 休日 : 42,000人 (大規模イベント時)が被災すると想定

従業者 2,000人

来訪者 40,000人

滞留人口(平日昼間)

平日の滞在人口 15,500人

